

# 広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

## 1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第39週(9月25日～10月1日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	0	0.00	0.00		12	ヘルパンギーナ	3	0.04	0.36	
2	RSウイルス感染症	1	0.01	-		13	麻疹 <sup>2</sup>	0	0.00	0.04	
3	咽頭結膜熱	18	0.25	0.34	↓	14	流行性耳下腺炎	28	0.39	0.94	⇨
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	79	1.10	0.39	↑	15	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
5	感染性胃腸炎	344	4.78	2.82	⇨	16	流行性角結膜炎	23	1.21	1.44	↑
6	水痘	31	0.43	0.51	⇨	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	手足口病	10	0.14	0.46	⇨	18	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.15	
8	伝染性紅斑	15	0.21	0.09	⇨	19	マイコプラズマ肺炎	13	0.62	0.32	↑
9	突発性発しん	49	0.68	0.71	⇨	20	クラミジア肺炎 <sup>3</sup>	0	0.00	0.00	
10	百日咳	1	0.01	0.03		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.00							

急増 A群溶血性レンサ球菌感染症 (36件 79件)  
急増 マイコプラズマ肺炎 (6件 13件)

「過去5年間の同時期平均(定点あたり)報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。  
1 高病原性鳥インフルエンザを除く。  
2 成人麻疹を除く。  
3 オウム病を除く。

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	⇨	⇨
↓	↘	⇩	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	殆ど増減なし

## 2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

一類感染症 発生なし  
二類感染症 コレラ1件  
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症2件  
四類感染症 発生なし  
五類感染症(全数) 後天性免疫不全症候群1件, アメーバ赤痢1件